



特集 KIITO:300FARMって

【連載企画】

神戸ぐらしはじめました。／〇〇さんの神戸めし：森井崇弘さん／世界のデザイン都市ガイド[上海]

特集 KIITO:300 FARMって知ってる？ 自分らしいローカル活動入門

デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)では、2021年から「KIITO:300(キイト サンマルマル)」というスペースができています。ここでは、子どもたちの創造性を育むための「CAMP(キャンプ)」と、地域活動や社会貢献活動のための「FARM(ファーム)」

という2つのプラットフォーム機能がありますが、今回のニュースレターでは、そもそもどんな場所なの？どんな人が集まっているの？なんて声も少ない「KIITO:300 FARM」の活動について5つの代表的なプログラムを通してご紹介します。

「まちを元気にする」ことを目的とし、KIITOが持つ種目日々の活動やプログラムをまちへ届け、社会と人々のつながりを広げていきます。集まる人々は、中学生から社会人、シニア、クリエイターまで様々。KIITO内にとどまらず、外部での活動も展開中。

1 地域課題解決+クリエイティブトーク

実践者の話を聞いてその活動や課題を共有する、社会活動や地域活動の入門編イベント。過去に開催したテーマは「地域をつなぐ新しいカタチの市民交流拠点」「ケアするまちをデザインする」など。



2 300秒プレゼンテーション交流会

団体や個人がプレゼンターとなって300秒で活動を発表。プレゼンテーション終了後は交流会を実施。



3 地域活動に役立てるためのクリエイティブ講座



広報や記録などで悩みを抱える方々に向けた連続講座。プロのデザイナーや編集者、写真家が講師に。地域での展開や中級編の実施についても予定。

4 地域で活動する人のためのアクションゼミ

地域活動のアイデア出しから実際に活動を始めるところまでをサポート。過去のゼミでは参加者同士が活動パートナーになったことも。講師はKIITOセンター長の永田宏和。



5 地域・社会貢献活動のサポート窓口

日々の活動や運営の中で浮かぶ悩みや課題に対するサポート窓口を開設。ただ相談に乗るだけでなく、一緒に悩み、アクションの第一歩を踏み出すための後押しをするのが特徴。



神戸ぐらしはじめました。



無印良品のプロダクトデザインに惹かれて東京の美術大学へ。大学でプロダクトデザインを学んだ黄さんは卒業後に、同居人の猫(穹穹)と一緒に神戸へ引っ越ししてきました。

神戸への移住、最近増えているそうです。神戸に越して間もないあの人に、気になる質問をぶつけてみました。



イラスト：黄麗瑩

Q.どうして神戸に？
大学卒業後はプロダクトデザインを仕事にする道もありましたが、自分のつくりたいものがすぐにはつけれないだろうし、学生時代からの仲間と話をするなかでインスピレーションを得て、ものづくりをしたいと考えていました。そこで、デザインの知識を活かしながら、人と関わってつくることを実践している職場を探している時に、友人からデザイン・クリエイティブセンター神戸を紹介されました。通っていた学科は、先輩後輩関係なくとても仲がよくて、集まる機会が多く、グループで

課題に取り組むこともあったので、誰かとつくる楽しさや魅力を経験していたことが今の仕事を選んだ背景にあるのかもしれない。中国にいた頃は陶芸教室にも通ってました。仕事だけでなく自分の創作も続けたいので神戸でも陶芸教室を探しています。神戸に越してからは、パンダを見たくて王子動物園に行きました。残念ながらタンタンには会えませんでした。その日は桜が満開。寂しい気持ちもありましたがとてもきれいで、いい思い出です。

森井崇弘さんの神戸めし

味加味の「琉香豚 トンカツ定食」



「味加味」のメニューには和食、中華、洋食とジャンルを問わない料理がずらりと並ぶ。「なんでこんなにメニューがあるんですか？」と思わずお店の人に聞いてしまったというほど。ネットワークづくりが仕事の森井さんは初対面の方との食事の機会が多いため、どんな料理でも揃っている味加味をよく選ぶのだそう。こうしたお店の選び方に加えて、トンカツ定食をほおばる笑顔からも森井さんの優しい人柄がうかがえた。

味加味【加納町】
神戸市中央区加納町2-5-9

20. 森井崇弘さん (神戸朝日病院)
医療ソーシャルワーカーとして勤務。学生に頃からまちづくりに関心があり、KIITOのアクションゼミやトークイベントにも参加。



5問でわかる世界のデザイン都市ガイド

デザイン都市って何？世界の「デザイン都市」担当者に共通の質問を投げかけて解きほぐします。第27回は租界時代の建築を中心とする歴史的景観と、経済発展の象徴である現代的高層ビル群が共存する上海から。

Q1「こそぞデザイン都市！」というスポット / Q2上海のまちを舞台にした作品のおススメ / Q3最近、一番驚いたこと / Q4ハマっていること / Q5デザインをひと言でいえば

Vol.27 中国・上海 | Shanghai

- 1 都市再生の優れたモデル「上海豫園路」です。110以上のファッションとデザインのスタジオ、ポップアートショップ、ギャラリーがあり、毎日何千人もの観光客が訪れています。
- 2 2023年ベストドラマに選ばれた王家衛(ウォン・カーウァイ)監督による『繁花(Blossoms Shanghai)』。1990年代の上海を舞台にした実業家の試練と成功、経済成長を遂げる上海の街の変貌を描いています。

〇 答えてくれた人
Pan Jin(潘瑾)さん
「ユネスコ創造都市・上海」推進事務局副事務局長。クリエイティブ・デザイン産業と都市再生分野の専門家として教授。



今号のデザイナー | しんご 遊びを大切にしながらいろんなものをつくっています。 <https://zibun100.com>

KIITO NEWSLETTER VOL.040

2024年6月発行

「KIITO NEWSLETTER」は、デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)が年4回発行する情報誌です。センターのコンセプトである+クリエイティブな活動を発信していきます。

発行：デザイン・クリエイティブセンター神戸
編集：竹内厚、KIITO出版部
デザイン：しんご

KIITO:

ACCESS
阪急・阪神神戸三宮駅、JR三ノ宮駅より南へ徒歩20分
神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計駅前より徒歩10分
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分
神戸市バス29系統三宮ターミナル前より乗車、税関前(デザイン・クリエイティブセンター前)下車
連絡バス「Port Loop(ポートループ)」三宮駅前より乗車、KIITO前下車
※一時利用駐車場あり。
満車の場合は、お近くのコインパーキングなどをご利用ください。

CONTACT
デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)
〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1-4
TEL: 078-325-2235 FAX: 078-325-2230
E-MAIL: info@kiito.jp WEB: <https://kiito.jp/>



◎ Report 「300秒プレゼンテーション交流会」

毎回テーマを定めて行われているプレゼン交流会。第6回は「アクションしたい人が一歩踏み出すための相談編」がテーマに。KIITO:300サポート窓口を利用して活動の一歩を踏み出した6人に、これから地域活動を始めてみたい方などを対象に話していただきました。プレゼンターの活動内容は、グローバルユース国連大使、ワークショップの企画・運営、コンサルタントなど。トップバッターを務めた尾方さんはまだ中学生ながら家での練習を重ね、300秒以内で見事なプレゼンを披露してくれました。6人のプレゼン後はドリンクを片手に交流会を実施。閉館時間ギリギリになっても盛り上がりは途絶えませんでした。

開催日：2024年4月23日(火) 19:00-20:30
プレゼンター：岡田 嶺(Fir-St-Art)、尾方 花凜(芦屋国際中等教育学校)、片山 浩教(株式会社Happy)、西山 俊音(アートエンジア、スクライビング)、野崎 圭子(社会福祉法人 神戸市西区社会福祉協議会)、森田 亜紀(グループ&プリザメント研究所)

What's on

洋裁マダムが大活躍。図書館バッグがカラフルに変身。

「大人の洋裁教室」講師の見守貞子先生、韓先林先生と洋裁マダム（教室参加者）が、これまでの活動で身につけた洋裁技術を活かす実践の機会として、図書館スタッフのみなさんが使用する、大型本用のトートバッグのデザインをリニューアル。より使いやすく、見た目も楽しいカラフルなデザインを提案し、制作しました。完成したバッグは、神戸市内の図書館で活躍中です。



「大人の洋裁教室」×三宮図書館連携
図書館トートバッグ
アップデートプロジェクト
日時：2024年1月～4月 全9回
会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸
講師：見守貞子（神戸芸術工科大学 名誉教授）、韓先林（大学非常勤講師、韓国語講師）
参加者・制作者：洋裁マダム（大人の洋裁教室参加者）

News

「ちびっこうべ2024」参加者&サポーター募集。

子どもたちが社会の仕組みや仕事について楽しく学び、子どもたちだけの夢のまちづくり、運営する体験型プログラム「ちびっこうべ」を開催。シェフ・建築家・デザイナーの中からなりたいたい職業を選び、クリエイターと一緒に料理や設計、デザインを学び、まちの飲食店を作る「ユメミセ」ワークショップ参加者、ちびっこうべと一緒に盛り上げるサポーターを大募集します。



ちびっこうべ2024
ユメミセワークショップ
日時：2024年8月3日（土）～10月20日（日）
会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）ほか
対象：小学3年生～中学3年生
定員：150人
※要事前申し込み、応募者多数の場合は抽選
参加費：無料

※「ちびっこうべ2024」夢のまちは10月12日（土）～14日（月・祝）オープン

Report

受け継がれてきた技法を知り、ものの価値を考える。

今年の「ものづくりワークショップ」では、西宮と東京を拠点に活動する「ちまはが金継ぎ」の生田健介さんをお招きして開催しました。漆を使った接着から補填、金粉を蒔くところまで、ほぼすべての修繕作業を全5回のワークショップで体験。参加者それぞれが持参した器を、丁寧に時間をかけて修繕する中でものの価値を改めて考える時間になりました。



ものづくりワークショップ
「ちまはが金継ぎ」生田さんと、器を金継ぎする。」
日時：2024年4月6日（土）～5月18日（土）
※全5回
会場：プロジェクトスペース3B
講師：生田健介（ちまはが金継ぎ）

たとえば、
こんな課題に対してどう応える？

KIITO:300 FARMの使いこなし方

地域活動や社会貢献活動のプラットフォーム「KIITO:300 FARM」では、様々なプログラムを通して、多種多様な生の声に伝えてきました。たとえばこんな相談ならどうするの？ そのいくつかのモデルをご紹介します。

まちの魅力発信

住んでいるまちの魅力を発信したいけど、どんな方法があるのか、企画や予算の集め方がわからなくて…。

【300秒プレゼンテーション】への参加

講師となるプロのデザイナーや編集者、カメラマンが、how toではなく伝えるための考え方や向き合い方を教えます。

クリエイティブ講座「KIITO:300ファームスクール」

講師となるプロのデザイナーや編集者、カメラマンが、how toではなく伝えるための考え方や向き合い方を教えます。

退職後の活動相談

退職後も何か活動をしていきたい、仕事の経験を活かした活動の場や機会を探しています。

【地域で活動する人のためのアクションゼミ】

何か活動してみたい熱意のある人が集まります。参加者同士の交流も活発なので、地域での繋がりを作りたいときにもオススメです。

「公園でピザしよう。」

公園で仮設のピザ窯をつくり、ピザづくりを通して地域交流を生むプロジェクトが各地域で進行中。プロジェクトの立ち上げ方の紹介や仮設のピザ窯の貸し出しを行っています。

より地域を知るには

地域のつながりが薄いように感じています。自分のまちにどんな人が暮らしているのかよくわかりません…。どんな活動から始めるといいのでしょうか。

【300秒プレゼンテーション】への参加

地域で活動する方の話を聞くことで、神戸でどのような活動が行われているかを知ることができます。登壇者や参加者との交流会もあるのでコミュニティづくりにも。

「サポーター」に登録

KIITOが実施するイベント・プログラムの運営サポートのボランティアです。サポーター同士の交流会やサポーター向けのイベントなども不定期で開催。

KIITO:300 レンタルスペースの利用

子どもの創造的学びに関する活動や社会貢献、地域活動を行っていただければ無料で利用可。スペースの見学もできます。

チーム活動への参加

「灯明イベント」などKIITO主催で地域活動のメンバーを募集することがあります。世代や背景の異なるメンバーと共に活動を始めることができます。

「地域で活動する人のためのアクションゼミ」

何か活動してみたい熱意のある人が集まります。参加者同士の交流も活発なので、地域での繋がりを作りたいときにもオススメです。

「公園でピザしよう。」

公園で仮設のピザ窯をつくり、ピザづくりを通して地域交流を生むプロジェクトが各地域で進行中。プロジェクトの立ち上げ方の紹介や仮設のピザ窯の貸し出しを行っています。

地域のつながりをつくるためには、まず、人と場所を知るところから始めてはどうでしょう。そのために地域のイベントに参加したり、近所のお店店主に話しかけてみたり。どんな人が住んでいるのかを知ると活動の対象や地域に必要なものが見えてきます。

他団体や自治体との連携事業としてすすめていく方法があると思います。KIITOのネットワークから協力者を紹介することも可能です。

KIITOには子どもに関心のある方々が集まる機会が多くあります。仲間集めやレンタルスペースを使ったワークショップなど、どんな活用いたただければと思います。

地域のつながりをつくるためには、まず、人と場所を知るところから始めてはどうでしょう。そのために地域のイベントに参加したり、近所のお店店主に話しかけてみたり。どんな人が住んでいるのかを知ると活動の対象や地域に必要なものが見えてきます。

他団体や自治体との連携事業としてすすめていく方法があると思います。KIITOのネットワークから協力者を紹介することも可能です。

KIITOには子どもに関心のある方々が集まる機会が多くあります。仲間集めやレンタルスペースを使ったワークショップなど、どんな活用いたただければと思います。

地域の活動といっても活動の仕方は人それぞれ。イベントやチーム活動に参加して様々な活動に触れ、交流する中で自分にあった活動を探してみたいかがでしょうか。

自分の職能を活かす

デザイナーとして神戸の魅力や活気を生み出す企画やデザインを通してまちづくりに関わりたい。必要としている人とつながるにはどうしたらいいでしょう？

【+クリエイティブゼミ】

アイデア出しから実装までを目的に地域課題に取り組めます。仕事も世代も違う参加者が集まるので、自身のデザインや考えを共有する場としても活用できます。

「サポーター」に登録

KIITOが実施するイベント・プログラムの運営サポートのボランティアです。サポーター同士の交流会やサポーター向けのイベントなども不定期で開催。

KIITO:300 レンタルスペースの利用

子どもの創造的学びに関する活動や社会貢献、地域活動を行っていただければ無料で利用可。スペースの見学もできます。

チーム活動への参加

「灯明イベント」などKIITO主催で地域活動のメンバーを募集することがあります。世代や背景の異なるメンバーと共に活動を始めることができます。

「地域で活動する人のためのアクションゼミ」

何か活動してみたい熱意のある人が集まります。参加者同士の交流も活発なので、地域での繋がりを作りたいときにもオススメです。

「公園でピザしよう。」

公園で仮設のピザ窯をつくり、ピザづくりを通して地域交流を生むプロジェクトが各地域で進行中。プロジェクトの立ち上げ方の紹介や仮設のピザ窯の貸し出しを行っています。

地域活動を始めたい

地域活動に興味はありますが、まずはどんな取り組みがあるのか知るところから始めたいです。自分で企画するのはハードルが高いので、何か参加できるものがあるのうれしいのですが…。

【+クリエイティブトーク】

気軽に参加できる1dayイベントへの参加がオススメです。

「サポーター」に登録

KIITOが実施するイベント・プログラムの運営サポートのボランティアです。サポーター同士の交流会やサポーター向けのイベントなども不定期で開催。

KIITO:300 レンタルスペースの利用

子どもの創造的学びに関する活動や社会貢献、地域活動を行っていただければ無料で利用可。スペースの見学もできます。

まちの魅力を発信するには、まずは魅力を知ってもらうための工夫が必要です。予算の集め方に関しては、助成金を受けられることも一つの方法だと思います。KIITOと繋がりのある助成金の申請に詳しい専門家におたずねすることが可能です。

他団体や自治体との連携事業としてすすめていく方法があると思います。KIITOのネットワークから協力者を紹介することも可能です。

KIITOには子どもに関心のある方々が集まる機会が多くあります。仲間集めやレンタルスペースを使ったワークショップなど、どんな活用いたただければと思います。

地域の活動といっても活動の仕方は人それぞれ。イベントやチーム活動に参加して様々な活動に触れ、交流する中で自分にあった活動を探してみたいかがでしょうか。